



NLBC

【技術専門職員 採用案内】

独立行政法人 家畜改良センター

～日本の畜産 改良と技術で育てます～

「小さなタネから大きなウシまで。」

家畜改良センターは1本所10牧場1支場からなる

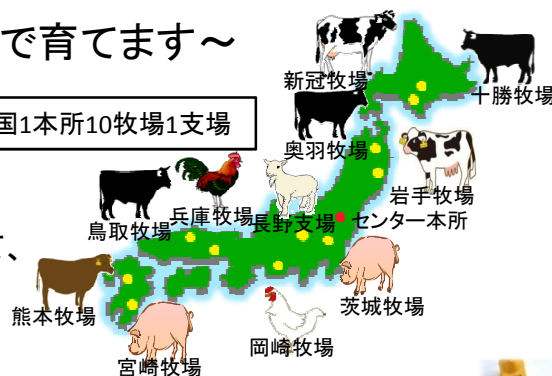
全国組織の独立行政法人です。

畜産の発展と国民の食の安全に貢献することを目的として、

乳牛・肉牛・豚・鶏等の家畜の育種改良を中心とした、

次の業務に取り組んでいます。

全国1本所10牧場1支場



○家畜の改良増殖と飼養管理の改善

- ・優良な種畜の生産・供給
- ・遺伝的能力の評価
- ・後代検定事業の推進
- ・種畜検査の実施

効率的な改良増殖のために
各場、特色を持って
飼養している家畜たち



○牛の個体識別(トレーサビリティ)業務

- ・全国の牛のトレーサビリティに必要な
個体識別番号や出生異動履歴などの情報の管理、公表



○飼料作物種苗の生産・供給と検査

- ・飼料作物種子及び苗の増殖・供給
- ・国際的な種子品種証明制度に基づく種苗の検査証明

○畜産新技術の開発・実用化

- ・遺伝子育種技術の開発
- ・受精卵移植技術の改善
- ・食味に関する評価手法の開発



受精卵操作により作出した一卵性双子牛

○畜産技術者の養成と海外技術協力

- ・技術の普及・指導(畜産技術・繁殖技術指導者研修等)
- ・海外技術協力

優良な雌牛と雄牛の交配により、
家畜改良センターが生産した種雄牛「勝忠福」



◇採用後の配属先や担当職務について

仕事の内容は、主に家畜の飼養管理、飼料作物の栽培、検査補助など多岐にわたります。配属は、エキスパートとなるべく、家畜改良センター本所を含め全国の牧場の部署に本人の適性や希望等を考慮して、配属されます。配属後は、畜種・業務の専門性の向上を目的とした全国範囲の異動があります。

◇応募資格について

高等学校以上卒業(見込み可)の学歴を有する方。

中型自動車※¹、大型特殊自動車及びけん引の免許※²取得。

ただし、採用後1年以内に※²の免許を、採用後2年目以内に※¹の免許を、自己負担で取得することを条件に、応募することが可能です。なお、高等学校在学中の方については、採用の日までに少なくとも普通自動車免許(AT限定不可)の取得が見込まれることが必要です。

「もちろん、農業・畜産関係の専門的知識や経験がない方でも応募が可能です。」

◇採用まで

1次試験:全国の牧場にて
試験科目:小論文・面接



2次試験:センター本所にて
試験科目:面接



健康診断
異常なし



採用

なお、職員募集の案内は毎年7～8月頃にハローワーク等に求人掲載を行う他、家畜改良センターHPに掲載しています。

◇待遇について

家畜改良センター職員の身分は国家公務員ではありません。ただし、処遇や勤務条件は国家公務員に準拠しています。

・**初任給**  : 平成28年4月現在で、高校新卒者が157,400円(大学新卒者が183,000円)となっています。

そのほか、通勤、扶養、住居、超過勤務等の各種手当(支給要件に該当する場合のみ支給)及び4.20ヶ月分のボーナスが支給されます。

・**休暇制度**  : 年20日間有給休暇が取得できます。病気休暇や特別休暇(夏期休暇や産前産後休暇等)、育児休業、介護休業など休暇休業制度が充実しており、様々なライフイベントに対応できるため、職員にとって働きやすい環境が整っています。

・**勤務時間・休日**  : 午前8時30分から午後5時15分(休憩時間1時間)です。土日祝日が休日ですが、勤務地によっては、交代制勤務となります。

・**住居**  : 各場の近隣にある宿舎に入居できる場合があります。民間アパートを借りた場合、家賃に応じた住居手当が支給されます。

・**社会保険**  : 健康保険、雇用保険、労災保険等の各種保険制度があります。

◇教育・研修制度について

採用後は、農林水産省が主催する中央畜産技術研修や当センターが主催する飼養管理・人工授精等の講習会のほか、センター独自に行う新任者研修に参加することで、専門的な知識や技術を習得することができます。

★技術専門職員の先輩たちの声



平成27年度採用 担当:飼養管理(牛)

Q:センターを志望した理由は?

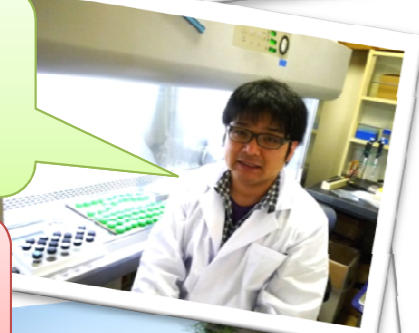
A:動物、植物、自然が好きでそれらに関わる仕事ができると思い、志望しました。勤務地や業務が多岐に渡るので様々な経験することができたり、職員のための休暇制度が充実していたりするのが魅力だと思います。



平成28年度採用 担当:衛生検査

Q:どんな時にやりがいを感じる?

A:私は主に家畜の病気の検査や、検疫業務などを行っています。検査業務等は派手な作業ではないですが、飼養家畜の清潔性を守るために責任感を持って業務を行うことにやりがいを感じています。



平成26年度採用 担当:飼養管理(豚)

Q:今後の抱負は?

A:現在採用3年目で豚の飼養管理、繁殖技術等を身につけることができました。まだまだ未熟なところもあるため、今後は更に技術や知識に磨きをかけてテクニカルエキスパート(センター独自の専門性認定資格)を取得し、キャリアアップを図っていきたいと考えています。



☆こんなあなたに…
動物(家畜)が好き。
大きな機械が好き。
自然の中で仕事をしたい。
日本の畜産のために働きたい。

**我々、家畜改良センターは
何事にも前向きで、**

物事に積極的に取り組むことのできる方、

**仲間と協力して目標に取り組むことのできる方、
を求めています!**

【見学申し込み・お問い合わせ先】

〒961-8511 福島県西白河郡西郷村大字小田倉字小田倉原1番地
独立行政法人 家畜改良センター 総務部 人事課 鈴木まで

TEL:0248-25-2759 FAX:0248-25-3990